

春

天童寺

西安

北京の旅

國 廣 良 子

出 発

留守たのみ旅立つ朝の諸葛菜

上 海

海越えて降り立ちし国金盞花

寧 波

道元の入宋記念碑水ぬるむ

遣唐使着きし江に佇ち春の水

うららかや御僧水晶玉買われ



天童寺

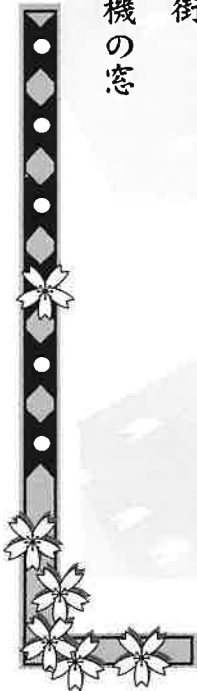
天童寺千の堂字の霞みけり
おめもじの叶ひし猊下桃の花
朝東風や古刹回廊石畳

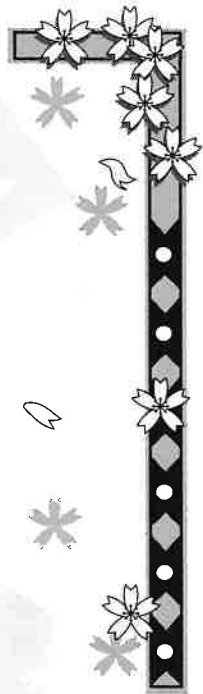
阿育王寺

金箔の鑑真像や竹の秋
子ども等に大いなる国あたたかに

西安

城壁の昏れて西安春の雨
春曉の大路水撒く西安街
春の江の大きく曲る飛機の窓





兵馬備

鳥の巢や永久に語らず兵馬備

十三陵

春愁や石室暗く玉座あり

興教寺

亀鳴くや玄奘大師の墓処
心経を唱ふわれ等に風光る
やや傾ぐ大雁塔や春の雲



万里の長城

長城に春禽一羽見たること
春惜み侍てば長城渺々と

街

春埃煉瓦住居に人を見ず

故宮

瑠璃瓦綾なす春の故宮かな

帰国

御ン僧と共にせし旅春惜む
春暮るる甘納豆のやはらかき

